

平成 18 年度練馬まちづくりセンター事業報告

1 まちづくりに関する調査・研究およびその成果の普及

(1) まちづくりに関する調査・研究

住民参加・協働型のまちづくりを進めていくため、調査・研究活動を行っている。平成 18 年度は他自治体のまちづくり支援機関とのネットワークを組み、情報交換・交流を深めることに着手した。手始めとして、昨年 6 月、10 月および本年 1 月に開催された市民まちづくり支援機関のネットワーク会議に参加し、まちづくり活動助成の仕組みや各種事業の PR 方法その他について情報交換および協議を行った。

<参加団体> 世田谷トラストまちづくり、まちみらい千代田、としま未来文化財団、横浜市都市整備局、高知市まちづくり推進課、国分寺市まちづくりセンター、練馬区都市整備公社 練馬まちづくりセンター

また、まちづくりセンターの開設に伴い、他自治体やまちづくり NPO 等からの視察の依頼があり、受入れを行った。訪問団体に対し、センター開設の経緯や事業内容の説明をするとともに、情報交換を行った。

<視察受入れ団体>

国分寺市都市計画課、目黒区住宅・街づくりセンター、NPO 法人「市民まちづくり会議・むさしの」(武蔵野市)、NPO 法人「まちづくりに夢をつなぐ市民の会」(杉並区)、まちづくりサポート国分寺(国分寺市)、経済正義実践市民連合(韓国 木浦市)

(2) みどりに関する取り組み

練馬区におけるみどりを育む活動を推進するため、区内のみどりの資源的価値を把握するためのシステム検討など、みどり空間の保全・創出に向けた方策についての調査・研究を行っている。平成 18 年度は、(仮称)練馬区石庭の森緑地の保全整備計画策定に関する業務を 10 月に区から受託し、現地調査、ワークショップ開催および基本計画案作成を行った。

(3) インターンシップ(学生実習生受入れ)制度の実施

学生がまちづくりセンターでの就業体験を通して職業意識を高めるとともに、センター職員が実習生の教育を行うことを通じて、自己啓発の契機を得ることを目的として、大学および高等専門学校の学生に対し、インターンシッププログラムを実

施した。なお、本事業は当初の事業計画には無かったが、二つの学校からの申し入れを契機として実施したものである。

<実施時期>

平成18年8月～9月

<学校名および人数>

有明工業高等専門学校 建築学専攻	1名	
東京大学工学部都市工学科	1名	計2名

2 まちづくりに関する相談、助言および支援

(1) 練馬区まちづくり条例に基づく専門家派遣

条例にもとづき大規模建築物の建築、増築、用途変更などが計画された際、周辺住民と事業者が建築計画について話し合うときに、第三者の立場からアドバイスを行う事業を、平成18年9月から区からの受託事業として開始した。専門家は原則、弁護士、一級建築士、都市計画または建築に関する学識経験者の3名一組で、1案件につき3回まで派遣を行う。

また、条例に規定されている総合型地区まちづくり等の協議会および準備会に対するコンサルタント派遣についても、同様に事業を開始した。

<派遣実績>

第1号案件

- ・派遣分類 : 大規模建築物等に係る専門家派遣
- ・建築計画名称 : (仮称) ダイアパレス上石神井 (関町南1丁目63番1他)
- ・派遣日時 : 第1回 12月26日(火) 派遣専門家3名、出席者23名
第2回 1月12日(金) 派遣専門家3名、出席者25名
第3回 1月23日(火) 派遣専門家3名、出席者30名

(2) 区民主体のまちづくり活動に関する支援

まちづくり活動に必要な打合せ・作業スペースの提供を行うとともに、複写機や印刷機等の貸出(有料)を行った。

- ・登録団体数 35団体(平成19年3月末現在)
- ・平成18年度印刷機・複写機等の使用料収入 47,820円

なお、センターの営業時間は、平日(月～金曜日)の午前9時～午後5時であるが、夜間・休日にも一部営業している。

〔夜間・休日の開室時間〕

夜間：毎週水曜日 午後 5 時～午後 9 時

休日：毎月第二土曜日、第二日曜日 午前 9 時～午後 5 時（1 月・8 月を除く）

< 月別利用状況 >

(単位：人)

年 月	個人利用	団体利用	センター事業	合 計
18年4月	55	6	165	226
5月	74	37	57	168
6月	41	23	165	229
7月	44	7	155	206
8月	31	9	9	49
9月	50	16	58	124
10月	20	46	161	227
11月	26	36	125	187
12月	32	12	150	194
19年1月	44	38	146	228
2月	49	50	100	199
3月	25	42	212	279
合 計	491	322	1,503	2,316

(3) まちづくり団体への活動費助成

区民による自主的なまちづくり団体に対して、公社の自主財源を活用して実験的に団体活動費の助成を行った。なお、助成金の交付決定にあたっては公開審査会方式により行った。

< 補助金総額 > 100 万円

< 部門・対象団体 >

[たまご部門] 定額 5 万円

これからまちづくり活動に取り組もうとしているグループ

[はばたき部門] 上限 20 万円

身近な生活空間の保全・創造を目的としたさまざまなまちづくり活動

< 助成決定内容 >

[たまご部門] * 申請団体数・・・ 5 団体

	団体名	活動内容	助成金額
1	自然環境 ねりまくらぶ	市民が自然に親しみ、生態系と市民との豊かな共生関係をつくっていく活動	5 万円

2	東京練馬安心 アカデミー ガーディアンズ	まちの落書きをなくしてきれいな まちづくりを目指す	5万円
3	光が丘まちづくり フォーラム	光が丘地域の現状と今後の住民と のかかわりについて考えていく	5万円
4	まっぴす（練馬区 南西地域まちづく りグループ）	上石神井駅周辺まちづくりの調 査・研究	5万円
5	散歩の道しるべ マップづくり コムラッド	散歩の道しるべとなるマップづく り	3.5万円

[はばたき部門] * 申請団体数・・・7団体

	団体名	活動内容	助成金額
1	環境まちづくり NPOエコメッセ 練馬運営委員会	地球温暖化対策としての自然エネ ルギー、省エネルギー、環境学習 プログラムづくり	15.5万円
2	石神井まち協 クラブ	石神井公園周辺地区のまちづくり 支援	18.5万円
3	石神井川探検隊 （川と水辺を楽し むプロジェクト）	練馬区を東西に流れる石神井川の 中を歩いて、川の流れの状況、中 洲状況、植生状況、湧水の調査を 行いまちづくりに活かす	15.5万円
4	白子川源流・水辺 の会	白子川源流の水辺環境の保全・回 復活動と、地域住民の自然環境全 般への意識向上と具体的取組への 歩みを促す	15万円
5	ねりま・ごみフォ ーラム	生ごみ堆肥化実験	6万円
6	東京建築士会練馬 支部景観部会	練馬らしい景観を育む活動	6万円

* なお、5・6については審査会場での一次審査で助成対象とならなかった団体のうち、次年度以降につなげるためのアドバイスを審査員が行い、はばたき部門の助成バリエーションの一つ（準備活動助成）として助成した。

< 公開審査会の開催 >

9月3日(日) 勤労福祉会館 来場者数 58名

< 中間報告会の開催 >

12月16日(土) 石神井庁舎 5階会議室 来場者数 54名

(4) 「練馬みどりの機構」に対する支援

平成18年3月に区民・事業者・区の協働により、練馬区のみどりを保護、保全、育成および活用することを目的として、「練馬みどりの機構」が区民主体の任意団体として設立された。まちづくりセンターは区と連携して、4月以降、機構組織の事務局支援業務を行った。

また、東大泉にある(仮称)練馬区立石庭の森緑地の保全整備計画策定に関する業務を、当機構と連携して実施した。

< 練馬みどりの機構が実施した主な事業内容 >

照姫まつり、花とみどりの相談所 夏のフェア'06、練馬まつり参加、みどりの応援団 練馬葉っぱいちアリーディング教室開催、石庭みどり講ほか

(5) 練馬区の住民参加型協働事業に対する支援

練馬区が行う区民との協働事業や区民参加型事業について、まちづくりセンターが企画協力または運営支援を行っている。

平成18年度は、区地域福祉課(旧 障害者課)が新規事業として行った「福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業」に関して、公開審査会等の開催や事業PR等を受託事業として実施した。

< 主な業務内容 >

- ・ポスター、リーフレット作成などの事業PR
- ・活動助成金公開審査会、中間報告会、最終報告会等のイベント運営
- ・助成事業実施に関する相談業務

(6) 「建築無料相談」の後援

相談・支援事業を充実させていくため、平成16年1月から、社団法人東京都建築士事務所協会練馬支部と連携し、協会が区役所内で実施する建築無料相談事業を後援している。(相談件数 46件)

3 まちづくりに関する普及啓発

(1) まちづくり情報誌「こもれび」の発行

区民のまちづくりへの関心を高めるため、まちづくりに関する様々な情報を掲載した「こもれび」を発行した。また、ホームページにも掲載している。

- ・規 格 タブロイド判カラー4ページ
- ・発行回数 年6回(隔月発行/偶数月)
- ・発行部数 各号10,000部
- ・配布場所 区内公共施設、各駅広報スタンド、郵便局等

(2) まちづくり講座の開催

区民のまちづくりに対する関心と意欲を高めるとともに、地域のまちづくりリーダーを育成することを目的として、区や区内のまちづくり関係団体と連携して、まちづくり講座を開催している。なお、第8回・第9回講座については、公募区民メンバーにより企画・運営を行う「区民企画講座」として開催した。

<実施主体>

「まちづくり講座運営会議」

東京建築士会練馬支部、NPO練馬まちづくりの会、練馬区環境まちづくり事業本部都市整備部都市計画課、練馬区都市整備公社 練馬まちづくりセンター

<開催内容>

〔第1回〕テーマ「まちづくりセンターにできること」

4月12日(水)練馬区役所東庁舎6階603会議室

講師：浅海義治(財団法人世田谷トラストまちづくりトラスト まちづくり課長)

参加者：47名

〔第2回〕テーマ「住まいづくり あれこれ」

5月20日(土)勤労福祉会館

講師：里川長生(株山本設計事務所 取締役)

参加者：38名

〔第3回〕テーマ「まちづくり条例の使い方」

7月3日(月)石神井公園区民交流センター

講師：野口和雄(有野口都市研究所代表取締役)

黒崎晋司(株地域計画建築研究所 主任研究員)

参加者：46名

- 〔第4回〕テーマ「地域で取り組む協働による環境改善運動」
7月28日（金）石神井公園区民交流センター
講師：渡辺豊博（NPO法人グラウンドワーク三島 事務局長）
参加者：39名
- 〔第5回〕テーマ「自転車を活かしたまちづくり」
10月2日（月）石神井公園区民交流センター
講師：藤井聡（東京工業大学教授）
参加者：36名
- 〔第6回〕円卓会議「練馬の景観を考える - 景観まちづくりのすすめ - 」
11月29日（水）石神井公園区民交流センター
出席者：橋本佳矩（前 東京都宅地建物取引業協会練馬区支部長）
白石好孝（特定非営利活動法人「畑の教室」代表）
田中麻起子（「練馬まちづくりのWAメッセ」メンバー）
奥村隆史（東京建築士会練馬支部景観部会）
山本雅之（東京建築士会練馬支部景観部会）
久間常生（東京建築士会練馬支部景観部会）
伊藤良次（練馬区まちづくり調整担当部建築審査課長）
山口邦雄（練馬まちづくりセンター所長）
参加者：39名
- 〔第7回〕講師体調不良のため、延期
- 〔第8回〕テーマ「まちづくりにおける町会・自治会の役割」
平成19年2月10日（土）練馬区役所本庁舎19階1903会議室
講師：玉野和志（首都大学東京 准教授）
高橋司郎（光が丘地区住民組織連絡協議会）
渡辺桂子（石神町会 婦人部長）
参加者：30名
- 〔第9回〕テーマ「さまざまなまちづくり活動を知ろう
～地域への関わり方のいろいろ」
平成19年2月20日（火）石神井公園区民交流センター
話題提供：佐藤勝彦（練馬区緑化協力員）
菅沢博（白子川源流・水辺の会）
松岡直子（ねりまエコ・アドバイザー）
森幹司（練中おやじの会）
参加者：32名

〔第10回〕テーマ「桜台地区復興模擬訓練を振り返って」

平成19年3月17日（土）開進第三小学校

講師：中林一樹（首都大学東京教授）

パネリスト：吉川仁（株防災&都市づくり計画室代表）

市古太郎（首都大学東京 研究員）

神津眞久（桜台自治会）

長嵐大朔（桜台親和町会）

室地隆彦（練馬区まちづくり調整担当部長）

参加者：42名

（3） スキルアップ講座の開催

まちづくり活動を行っている方、またはこれからはじめる方を対象に、区民が主体となって進めるまちづくり活動をさらに発展させるために有効な技術や知識を習得することを目的として、「スキルアップ講座」を開催した。

<開催内容>

〔第1回〕テーマ「マチが見えるまちあるき術」

（まちの見方・調べ方 - テーマ別まちあるきの視点・方法など）

2月3日（土）練馬区役所1903会議室

講師：練馬まちづくりセンター職員

参加者：10名

〔第2回〕テーマ「ハナシが見える会議術」

（会議って難しい？ - 目に見えて、納得する会議の進め方）

2月24日（土）練馬区役所1905会議室

講師：坂本千晴（まちづくりプランナー）

参加者：15名

〔第3回〕テーマ「キモチが伝わるチラシ術」

（自分たちの活動、うまく伝わっていますか？ - チラシ・ニュースレターの編集・デザインの技術）

3月10日（土）石神井公園区民交流センター

講師：網本武雄・若狭健作（リバーパーク - 「南部再生」編集スタッフ）

参加者：13名

（4） まちづくり交流会「練馬まちづくりのWA（わ）メッセ」の開催

区内のまちづくり活動団体がそれぞれの活動内容を発表するとともに、団体同士の情報交換・交流の場として、まちづくり交流会「練馬まちづくりのWAメッセ」を開催した。なお、本事業はセンターの開設記念イベントとして実施した。

<開催内容>

日時：6月3日（土）午前11時～午後5時

会場：勤労福祉会館

参加団体：21団体（展示のみおよび冊子掲載のみの団体を含む。）

内容： 基調講演：延藤安弘（愛知産業大学教授・NPO まちの縁側育くみ隊代表）

テーマ「住民主体のまちづくりの極意」～人もまちも育くみあおう～

ポスターツアー（ツアー形式で出展団体の展示パネルを説明付で巡る）

ミニイベント

来場者：70名

（5） まちづくりに関する情報コーナー（ミニライブラリー）の設置

センターの開設に合わせ、区民の方のまちづくり活動の参考となる図書や冊子、パンフレット等を配備した「情報コーナー」を18年4月に設置した。さらに、当初は閲覧のみであった図書について、10月からは貸出を開始した。

- ・ 蔵書数 約700冊（平成19年3月末現在）
- ・ 登録者数 28名（同上）
- ・ 平成18年度貸出図書数 67冊

（6） ホームページ他による情報発信

まちづくりに関する情報をより多くの方に提供していくため、従来の公社ホームページとは別に、練馬まちづくりセンターのホームページを立ち上げ、センターが実施する各種事業や区民のまちづくり活動等に有益な情報を発信している。

ホームページアドレス <http://nerimachisen.jp/>